



萩芒図屏風 長谷川等伯筆

室町文化の精華

大本山相国寺と 金閣・銀閣の名宝

2006年9月15日(金) — 10月25日(水)

主催：萩市・萩市教育委員会・大本山相国寺・tvs テレビ山口

特別協賛：エルクホームズ株式会社

企画協力：毎日放送

開館時間：午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日：なし

観覧料：大人1000円

高大生 600円

小中生 200円

※前売 大人800円

[団体割引] 30名以上20%

[身障者割引] 20%

駐車場：普通車66台 バス8台



撮影：柴田秋介

ギャラリートーク

承天閣美術館学芸員

村田隆志氏による展示解説

10月7日(土)、8日(日)

午後1時30分

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地

TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142

URL: www.city.hagi.yamaguchi.jp/hagihaku/

Hagi Hakubutukan
萩博物館

大本山相国寺と 金閣・銀閣の名宝

京都の相国寺は、14世紀後半、室町第3代将軍足利義満によって創建された臨済宗相国寺派の大本山です。京都五山の第二位に列せられた相国寺は、全国の禅宗寺院を統括した「僧録司」が置かれたほか、周文や雪舟らの数々の巨匠を輩出するなど、まさに禅宗文化の中心地でした。義満が造営した金閣寺(鹿苑寺)と室町第8代将軍足利義政が建立した銀閣寺(慈照寺)は、それぞれ北山文化と東山文化が花ひらいた地で、両寺とも臨済宗相国寺派に属しています。

相国寺・金閣寺・銀閣寺に伝わる多くの名宝の中から、主に室町文化や桃山文化を象徴する絵画や墨跡、茶道具などの逸品を一堂に展示し、その美の世界を味わいます。



千利休一行書
孤舟載月 円能斎箱



破墨山水図 月翁周鏡賛 雪舟等楊筆



瀬戸黒茶碗
利休所持 宗旦箱



唐物小丸壺茶入 足利義政所持 東山御物



菰芒図屏風 長谷川等伯筆



撮影：柴田秋介

Hagi Hakubutukan
萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355
TEL:0838-25-6447
FAX:0838-25-3142
URL:www.city.hagi.yamaguchi.jp/hagihaku/

- JR東萩駅よりタクシー10分、徒歩25分
- JR新山口駅よりバス70分
(萩バスセンター下車、徒歩25分)
- 萩・石見空港よりバス75分
(萩バスセンター下車、徒歩25分)
- 萩バスセンターより「まゐるバス」西回り5分
「萩博物館前」下車
- 中国自動車道小郡IC、美祿ICより50分
- 山陽自動車道防府東ICより60分

